

7月の天候

2011年（平成23年）7月の特徴：

○上旬は北日本で、中旬は東日本で記録的に気温が高かった

上旬は北日本に南から暖かい空気が流れ込んだため、北日本の7月上旬の平均気温は、統計を開始した1961年以降、最も高い値を更新した。また、太平洋高気圧に覆われて晴れた東日本では、7月中旬の平均気温が1961年以降、最も高い値を更新した。

○台風第6号により記録的な大雨となった

中旬後半に西日本に上陸し、本州の南岸を東進した台風第6号により、四国や紀伊半島では降り始めからの降水量が1,000ミリ前後となるなど記録的な大雨となった。

○27～30日にかけて「平成23年7月新潟・福島豪雨」が発生した

前線が停滞し、前線に向かって非常に湿った気流が流れ込んだため、新潟県・福島県会津を中心に記録的な大雨となり甚大な災害が発生した（「平成23年7月新潟・福島豪雨」）。

1 概況

月のはじめは梅雨前線の影響により北・東・西日本では曇りや雨の日が多く、北日本では南からの暖かい気流の影響で気温が平年を大きく上回った。上旬の北日本の平均気温は、統計を開始した1961年以降7月上旬としては最も高い値を更新した（平年との差： $+3.0^{\circ}\text{C}$ ）。上旬後半から月半ばにかけては太平洋高気圧が日本付近で強まり上空の偏西風も北に蛇行し暖かい空気に覆われやすくなったことから、東日本を中心に所々で猛暑日となった。中旬の東日本の平均気温は7月中旬としては1961年以降最も高い値を更新した（平年との差： $+2.9^{\circ}\text{C}$ ）。なお、四国、中国、近畿、東海地方では8日ごろ、九州北部、関東甲信、北陸地方では9日ごろ、東北南部、東北北部では11日ごろ、梅雨明けした（速報値）。

中旬後半には日本付近での太平洋高気圧の勢力は弱まり、18日には台風第6号が四国の南を北上、20日には徳島県南部に上陸した後、潮岬付近を通過、その後本州の南海上を南東進した。東・西日本太平洋側を中心に大雨となり、四国や紀伊半島などの所々では総降水量が1,000ミリ前後となる記録的な大雨となった。

下旬は、上空の寒気や湿った気流の影響により、北海道を除いて雲が広がりやすく、所々にわか雨や雷雨となった。27～30日にかけては、新潟県と福島県会津を中心に大雨となった。前線が朝鮮半島から北陸地方を通過して関東の東に停滞し、前線に向かって非常に湿った気流が流れ込み、大気の状態が不安定となったため、4日間の総降水量が7月の平年の月降水量の2倍以上に相当する記録的な大雨となり、甚大な災害が発生した（「平成23年7月新潟・福島豪雨」）。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、北日本から西日本にかけて高く、北・東日本では平年を 1℃以上上回った。沖縄・奄美では平年並であった。

(2) 降水量

月降水量は、北日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で少なく、北日本日本海側、東日本では平年並であった。西日本太平洋側では多かった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、北・東日本太平洋側、西日本日本海側で多かった。北・東日本日本海側、西日本太平洋側では平年並で、沖縄・奄美では少なかった。

地域平均平年差（比）と階級（2011年7月）

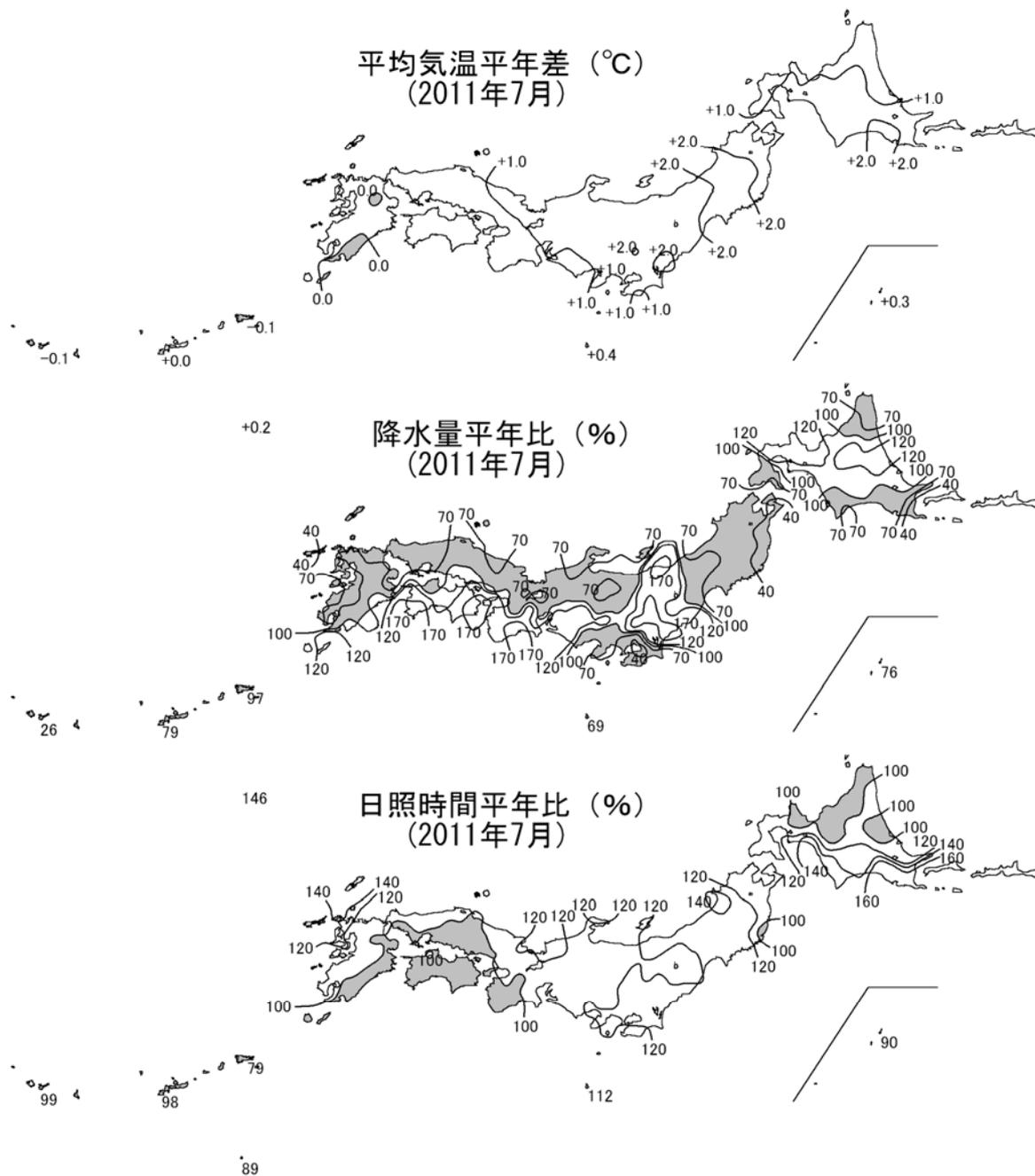
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	1.4 (+)	88 (0) 日 98 (0) 太 80 (-)	115 (+) 日 105 (0) 太 124 (+)	北海道	1.1 (+)	102 (0) 日 117 (0) オ 101 (0) 太 84 (0)	113 (+) 日 95 (0) オ 100 (0) 太 142 (+)*
				東北	1.8 (+)*	70 (-) 日 76 (-) 太 66 (-)	119 (+) 日 121 (+) 太 117 (0)
東日本	1.4 (+)	99 (0) 日 84 (0) 太 102 (0)	117 (+) 日 119 (0) 太 116 (+)	関東甲信	1.5 (+)	95 (0)	120 (+)
				北陸	1.8 (+)*	84 (0)	119 (0)
				東海	1.0 (+)	112 (+)	110 (0)
西日本	0.5 (+)	93 (0) 日 66 (-) 太 116 (+)	103 (0) 日 112 (+) 太 96 (0)	近畿	0.8 (+)	98 (0) 日 65 (-) 太 110 (+)	105 (0) 日 119 (+) 太 100 (0)
				中国	0.8 (+)	74 (0) 陰 64 (0) 陽 86 (0)	100 (0) 陰 104 (0) 陽 96 (0)
				四国	0.2 (0)	154 (+)	92 (0)
				九州北部	0.5 (+)	66 (0)	113 (+)
				九州南部 ・奄美	0.1 (0) 本 0.1 (0) 奄 0.0 (0)	93 (0) 本 99 (0) 奄 67 (0)	95 (0) 本 97 (0) 奄 89 (-)
沖縄・奄美	0.0 (0)	53 (-)	97 (-)	沖縄	0.0 (0)	48 (-)	101 (0)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

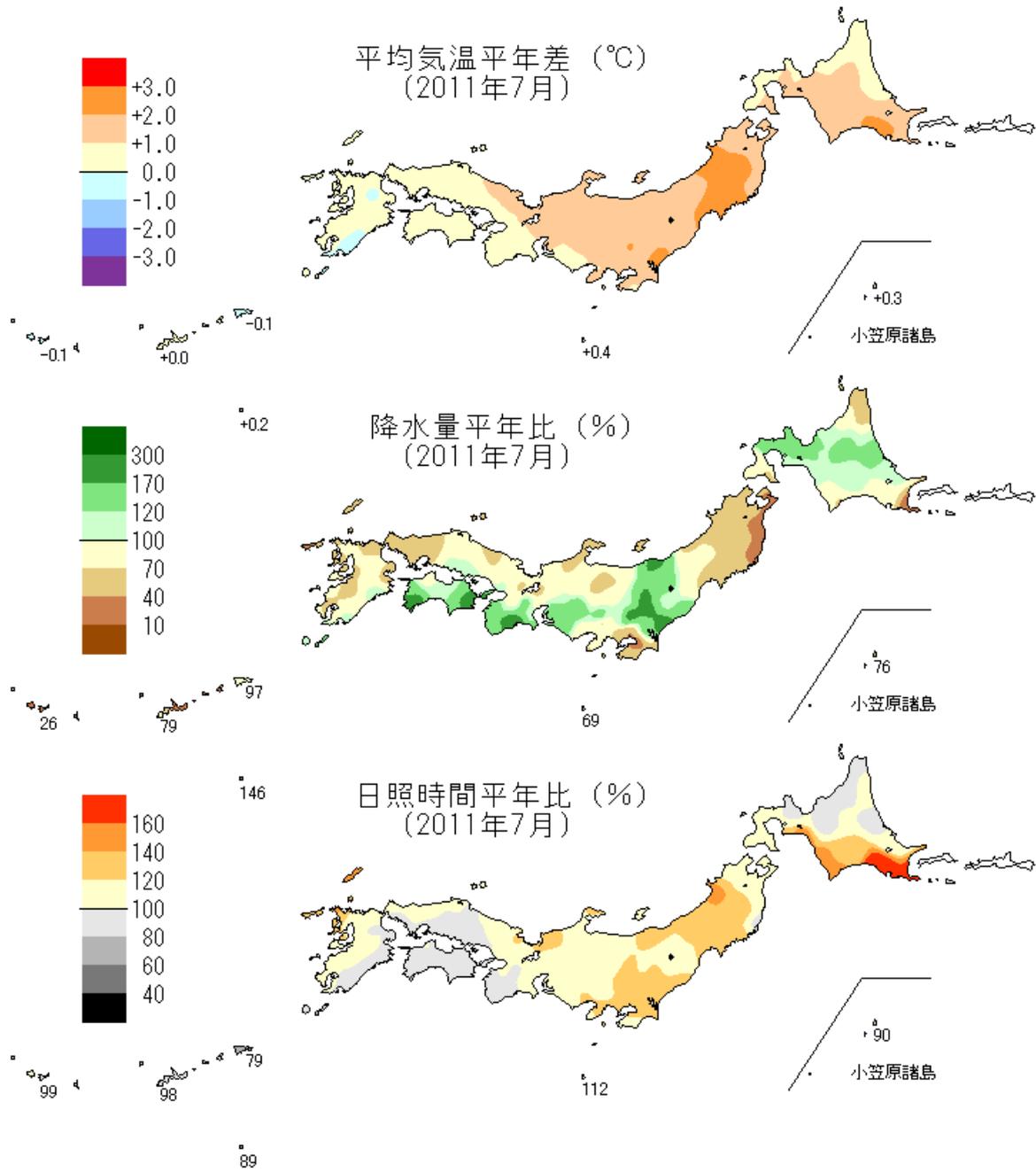
- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2011年7月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2011年7月）



3 旬別の天候経過

上 旬：期間のはじめ、沖縄・奄美では日本の南の太平洋高気圧をまわる湿った気流の影響で雲が広がりやすく所々にわか雨が降った。4日から6日にかけては梅雨前線や低気圧の影響で全国的に曇りや雨のところが多く、九州では大雨となった。7日からは太平洋高気圧が日本付近で強まった。東日本以西では晴れて気温が上がり所々で猛暑日となった。北日本では前線の影響で雲が広がりやすかったものの、南からの暖かい空気が流れ込み気温は平年を大幅に上回った。なお、四国、中国、近畿、東海地方では8日ごろ、九州北部、関東甲信、北陸地方では9日ごろ梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、北・東日本でかなり高く、西日本では高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本日本海側と西日本で多く、東日本太平洋側では少なかった。北日本太平洋側と東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と東日本では多かった。沖縄・奄美では少なく、北日本日本海側と西日本では平年並だった。

中 旬：東北地方から沖縄では、17日頃にかけて日本付近で強まった太平洋高気圧に覆われ晴れて気温が上がり、所々で猛暑日となった。一方、北海道では前線の影響により曇りや雨の日が多かった。18日には台風第6号が四国の南を北上、20日には徳島県南部に上陸した後、潮岬付近を通過、本州の南海上を南東進した。東・西日本太平洋側を中心に大雨となり、四国や紀伊半島などの所々では総降水量が1,000ミリ前後となる記録的な大雨となった。なお、11日ごろには、東北南部、東北北部で梅雨明けした（速報値）。

旬平均気温は、北・東日本ではかなり高かった。西日本では高く、沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本日本海側と東・西日本太平洋側では多かった。一方、東・西日本日本海側ではかなり少なく、北日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本と西日本日本海側ではかなり多かった。北日本と西日本太平洋側では多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

下 旬：台風第6号は、期間のはじめ関東の南海上を南東進し、その後期間中頃にかけて三陸沖を北上した。北海道を除き、上空の気圧の谷や湿った気流の影響で雲が広がりやすく、所々にわか雨や雷雨となった。27～30日にかけては、新潟県と福島県会津を中心に大雨となった。前線が朝鮮半島から北陸地方を通過して関東の東に停滞し、前線に向かって非常に湿った気流が流れ込み、大気の状態が不安定となったため、4日間の総降水量が7月の平年の月降水量の2倍以上に相当する記録的な大雨となり、甚大な災害が発生した（「平成23年7月新潟・福島豪雨」）。なお、期間のはじめと終わりには、北日本太平洋側と関東甲信地方を中心にオホーツク海高気圧の影響を受けて気温が平年を大きく下回った。

旬平均気温は、北日本から西日本にかけて低かった。沖縄・奄美では平年並だった。

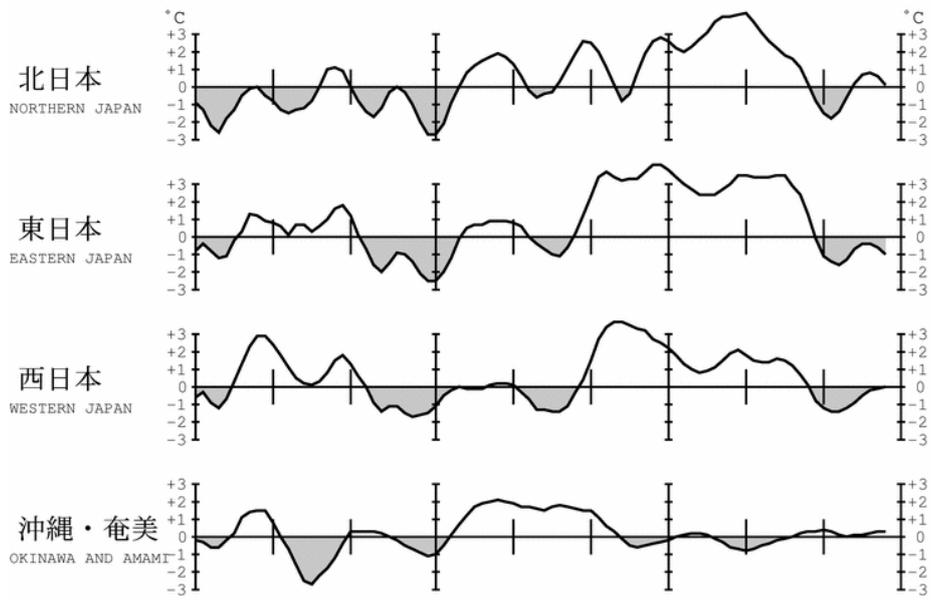
旬降水量は、東日本で多かった。一方、北日本太平洋側と西日本では少なかった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本では多かった。東日本日本海側ではかなり少なく、東日本太平洋側では少なかった。西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

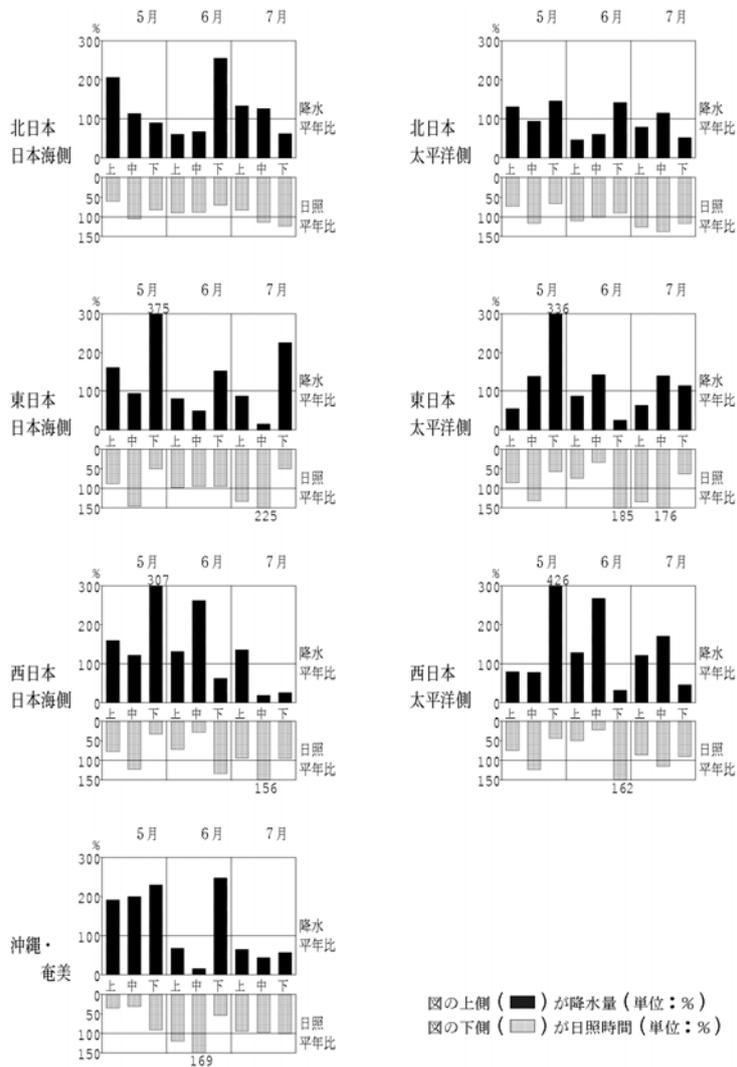
2011年

5月 6月 7月
上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬



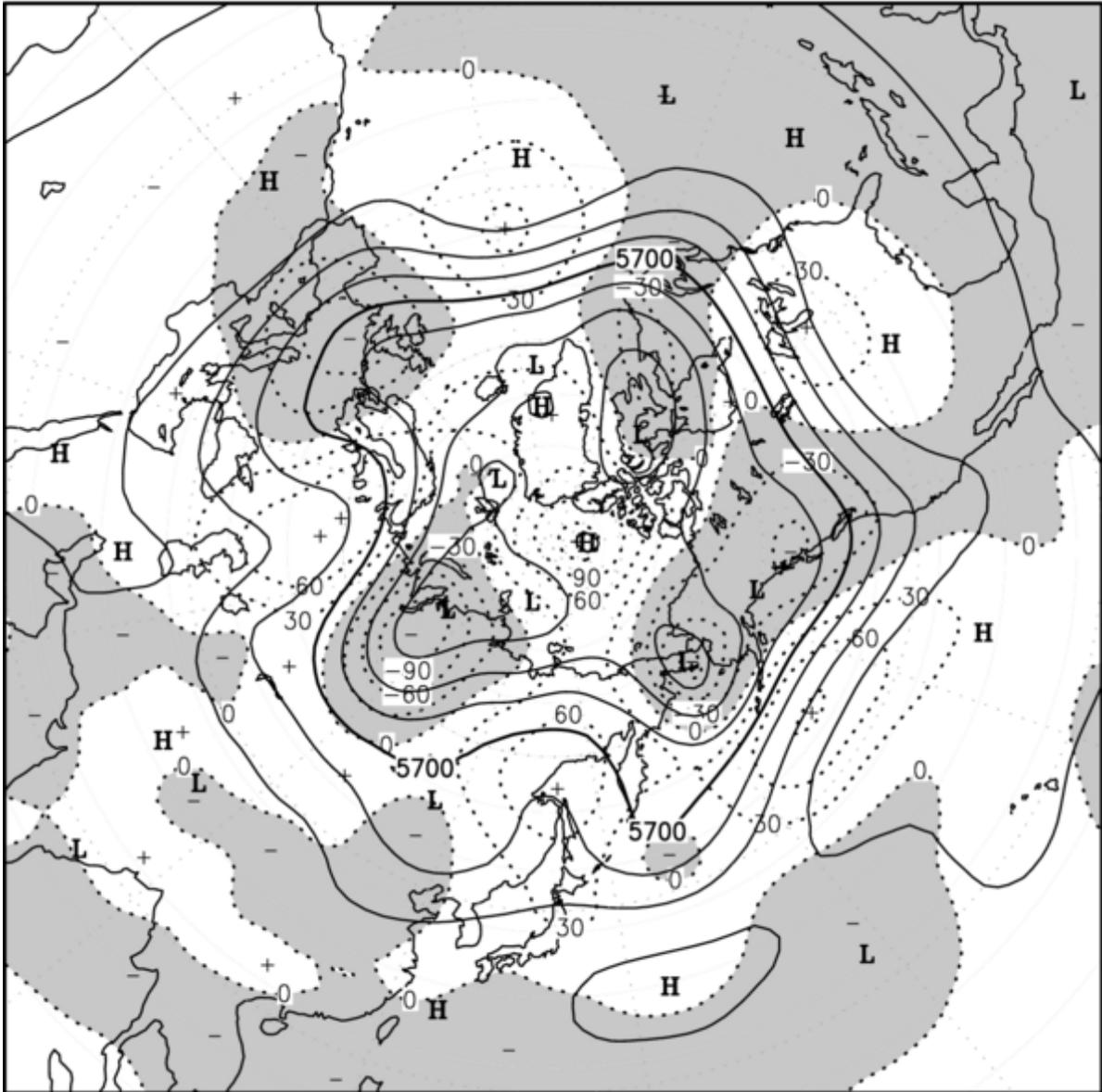
TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：北半球では偏西風の蛇行が顕著で、極東では偏西風は南北に分かれ東シベリアからオホーツク海にかけては正偏差となった。日本付近では北・東日本を中心に正偏差となり、平年より暖かい空気に覆われやすかった。太平洋高気圧の西への張り出しは平年より弱く、西日本の南海上の高度は負偏差となった。中旬には台風第6号が西・東日本に上陸・接近したほか、下旬を中心に湿った気流が本州付近に流れ込みやすく雲が広がりやすかった。



2011年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2011年7月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	21.8	(+1.3)	+	129.0	(159)	+	9	170.2	(103)	○
稚内	17.5	(+0.7)	+	51.0	(56)	-	6	136.6	(93)	○
北見枝幸	16.7	(+0.6)	○	61.5	(56)	-	5	131.0	(103)	○
旭川	21.6	(+1.4)	+	133.5	(123)	+	9	162.6	(100)	○
留萌	19.7	(+0.5)	+	107.5	(111)	○	12	135.4	(80)	-
羽幌	19.9	(+0.7)	+	91.5	(81)	○	9	153.0	(89)	○
岩見沢	20.9	(+1.2)	+	122.0	(119)	○	12	140.9	(91)	○
倶知安	20.3	(+1.1)	+	123.5	(129)	+	9	145.4	(99)	○
小樽	20.4	(+0.6)	+	111.5	(141)	+	8	139.3	(85)	-
寿都	19.8	(+0.9)	+	148.5	(168)	+	9	161.3	(103)	○
網走	18.1	(+1.0)	○	90.5	(104)	○	8	169.4	(100)	○
紋別	17.3	(+0.7)	○	143.5	(144)	+	9	139.2	(95)	○
雄武	16.7	(+0.7)	○	109.5	(101)	○	11	137.0	(102)	○
釧路	17.4	(+2.1)	+*	116.5	(91)	○	8	183.9	(171)	+*
根室	15.8	(+1.6)	+	42.0	(35)	-	4	184.7	(164)	+*
帯広	20.3	(+2.0)	+*	113.5	(107)	○	8	145.1	(123)	+
広尾	17.6	(+1.7)	+	116.5	(68)	○	12	151.4	(145)	+*
室蘭	19.4	(+1.5)	+	177.0	(107)	○	8	158.5	(124)	+
苫小牧	18.8	(+1.2)	+	166.0	(99)	○	12	153.8	(156)	+*
浦河	18.4	(+1.2)	+	146.0	(100)	○	6	160.2	(146)	+*
函館	21.2	(+1.5)	+	87.5	(67)	-	5	148.5	(110)	+
江差	20.7	(+0.6)	○	109.0	(84)	○	7	146.1	(103)	○
青森	22.9	(+1.8)	+*	52.0	(44)	-	8	166.8	(105)	○
深浦	22.4	(+1.1)	+	100.0	(66)	-	7	172.2	(110)	○
むつ	21.0	(+1.5)	+	56.5	(37)	-*	4	140.0	(106)	○
八戸	21.9	(+1.8)	+	50.5	(37)	-	8	151.1	(102)	○
秋田	25.0	(+2.1)	+*	91.0	(48)	-*	8	212.7	(142)	+
盛岡	24.1	(+2.3)	+*	79.5	(43)	-	12	171.8	(134)	+
大船渡	23.3	(+2.3)	+*	95.5	(47)	-	9	167.5	(126)	+
宮古	21.1	(+1.3)	+	54.0	(34)	-	13	130.4	(97)	○
仙台	24.8	(+2.6)	+*	96.5	(54)	-	9	159.2	(133)	+
石巻	23.4	(+2.0)	+*	65.5	(44)	-	7	167.7	(122)	+
山形	25.0	(+1.7)	+	144.0	(92)	○	11	174.6	(122)	+
新庄	24.4	(+2.0)	+*	147.0	(75)	-	11	169.5	(126)	+
酒田	25.3	(+2.0)	+*	140.0	(67)	-	9	208.6	(127)	+
福島	25.4	(+1.8)	+	148.5	(93)	○	14	134.5	(109)	○
若松	25.0	(+1.5)	+	244.0	(139)	+	13	182.6	(114)	+
白河	23.8	(+1.6)	+	221.5	(102)	○	13	144.9	(119)	+
小名浜	23.5	(+1.5)	+*	254.0	(169)	+	11	180.1	(122)	+
水戸	25.7	(+2.2)	+*	252.5	(188)	+*	11	192.2	(136)	+
館野(つくば)	25.9	(+2.0)	+	184.0	(145)	+	10	183.5	(132)	+
宇都宮	26.0	(+1.8)	+	362.5	(176)	+*	10	150.9	(132)	+
日光	18.7	(+1.0)	+	490.0	(177)	+*	18	126.5	(117)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	27.1	(+2.0)	+	196.0	(99)	○	14	171.9	(124)	+
熊谷	27.4	(+2.1)	+	329.5	(204)	+*	9	187.4	(137)	+
秩父	25.6	(+1.6)	+	164.0	(98)	○	13	153.8	(122)	○
東京	27.3	(+1.5)	+	54.5	(36)	-	7	186.2	(129)	+
大島	25.4	(+1.3)	+	163.0	(66)	-	9	176.0	(123)	+
三宅島	25.7	(+0.7)	+	128.0	(62)	-	10	134.8	(76)	-
八丈島	25.3	(+0.4)	○	154.5	(69)	○	9	133.3	(112)	+
父島	27.8	(+0.3)	+	61.5	(76)	○	12	225.0	(90)	-
千葉	26.8	(+1.8)	+	28.0	(23)	-	6	188.9	(123)	+
銚子	24.3	(+1.4)	+	55.0	(46)	-	6	209.8	(127)	+
館山	26.1	(+1.3)	+	108.5	(63)	-	6	193.4	(113)	○
勝浦	24.3	(+0.8)	+	90.0	(55)	-	12	173.3	(111)	○
横浜	26.7	(+1.7)	+	71.0	(42)	-	6	204.1	(125)	+
長野	25.3	(+1.5)	+	84.0	(63)	-	10	193.8	(115)	+
松本	25.1	(+1.5)	+	84.0	(61)	-	14	181.5	(106)	○
諏訪	24.3)	(+1.6)	+	153.5)	(80)	○	13	179.4)	(108)	○
軽井沢	20.8	(+1.3)	+	170.0	(90)	○	17	155.6	(114)	○
飯田	25.1	(+1.2)	+	291.5	(135)	+	14	176.9	(105)	○
甲府	26.7	(+1.2)	+	192.0	(145)	+	10	188.8	(115)	○
河口湖	22.4	(+1.1)	+	94.0	(58)	-	10	157.1	(110)	○
静岡	26.7	(+1.0)	+	229.5	(83)	○	12	191.5	(124)	+
浜松	26.3	(+0.6)	+	281.5	(148)	+	13	193.6	(109)	○
御前崎	25.4	(+0.6)	+	196.0	(93)	○	10	194.0	(105)	○
三島	26.5	(+0.9)	+	209.5	(99)	○	13	179.9	(125)	+
石廊崎	25.2	(+1.0)	+	125.0	(67)	-	7	191.0	(113)	+
網代	26.1	(+1.3)	+	177.5	(74)	○	9	190.3	(126)	+
名古屋	27.5	(+1.1)	+	262.0	(129)	+	10	168.4	(102)	○
伊良湖	26.6	(+1.0)	+	232.5	(159)	+	9	207.1	(108)	○
岐阜	27.6	(+1.1)	+	230.5	(88)	○	10	176.4	(106)	○
高山	24.6	(+1.6)	+	197.5	(86)	○	17	165.7	(113)	○
津	27.2	(+0.9)	+	183.5	(102)	○	11	191.1	(109)	○
上野	26.2	(+0.9)	+	286.0	(150)	+	15	154.4	(101)	○
尾鷲	25.9	(+0.5)	○	841.5	(212)	+*	14	154.6	(99)	○
四日市	26.2	(+1.1)	+	174.0	(82)	○	10	167.8	(106)	○
新潟	26.5	(+2.0)	+*	332.0	(173)	+	9	220.0	(130)	+
相川	25.5	(+1.9)	+*	107.5	(62)	-	8	195.6	(119)	+
高田	26.5	(+1.9)	+*	183.5	(87)	○	16	179.8	(117)	+
富山	26.6	(+1.7)	+	209.5	(87)	○	13	161.8	(110)	○
伏木	26.2	(+1.6)	+	149.0	(64)	○	12	169.8	(111)	○
金沢	27.2	(+1.9)	+*	128.0	(55)	○	9	184.0	(116)	○
輪島	25.8	(+1.9)	+*	101.0	(50)	-	8	189.2	(121)	○

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
福井	27.5	(+1.9)	+*	199.0	(85)	○	9	192.4	(128)	+
	敦賀	27.3	(+1.5)	+	190.5	(97)	○	11	178.7	(122)
彦根	27.3	(+1.7)	+	103.5	(48)	-	9	201.0	(120)	+
京都	27.9	(+1.1)	+	138.0	(63)	-	10	151.5	(106)	○
	舞鶴	27.0	(+1.5)	+	129.5	(72)	-	8	180.0	(122)
大阪	27.9	(+0.5)	+	145.0	(92)	○	12	185.4	(102)	○
神戸	27.4	(+0.6)	+	162.5	(107)	○	8	191.8	(110)	○
	豊岡	27.0	(+1.5)	+	135.5	(75)	-	8	170.6	(115)
姫路	26.7	(+0.7)	+	115.5	(69)	-	8	172.3	(100)	○
洲本	25.4	(+0.1)	○	245.5	(176)	+	11	195.7	(98)	○
奈良	26.3	(+0.5)	+	139.5	(84)	○	12	155.3	(95)	○
和歌山	27.0	(0.0)	○	226.5	(156)	+	10	202.4	(98)	○
	潮岬	25.7	(+0.2)	○	390.5	(134)	+	13	172.7	(92)
岡山	27.6	(+0.4)	○	185.0	(115)	○	10	160.4	(93)	○
	津山	25.9	(+0.9)	+	200.0	(81)	○	12	143.6	(98)
広島	27.6	(+0.5)	○	161.5	(62)	○	9	179.4	(100)	○
	呉	27.0	(+0.8)	+	159.0	(70)	○	8	183.8	(99)
福山	27.1	(+0.9)	+	181.0	(102)	○	7	178.3	(90)	○
松江	26.3	(+1.0)	+	238.5	(94)	○	12	168.8	(101)	○
	西郷	25.2	(+1.0)	+	88.0	(40)	-	6	185.2	(115)
浜田	26.0	(+0.8)	+	139.5	(50)	-	11	182.3	(103)	○
鳥取	26.8	(+1.1)	+	114.5	(57)	-	11	174.3	(107)	○
	米子	26.6	(+1.0)	+	175.5	(73)	○	12	168.3	(98)
境	26.3	(+0.8)	+	159.0	(68)	○	12	176.6	(100)	○
徳島	26.9	(+0.3)	○	318.5	(214)	+*	9	177.9	(91)	○
高松	27.3	(+0.3)	○	217.0	(151)	+	12	175.1	(90)	○
	多度津	26.5	(0.0)	○	146.0	(102)	○	11	187.5	(91)
松山	27.3	(+0.4)	○	172.0	(90)	○	7	193.4	(100)	○
	宇和島	26.7	(+0.2)	○	305.0	(129)	+	12	181.4	(90)
高知	27.0	(+0.3)	○	381.0	(116)	+	16	169.0	(96)	○
	宿毛	26.5	(+0.3)	○	647.0	(259)	+*	12	190.0	(95)
清水	26.5	(+0.1)	○	379.0	(179)	+	14	170.0	(83)	-
室戸岬	25.0	(+0.2)	○	384.0	(150)	+	14	164.9	(89)	○
山口	27.1	(+0.9)	+	188.5	(58)	○	8	153.1	(95)	○
	下関	26.7	(+0.4)	○	196.5	(68)	○	7	176.0	(101)
萩	26.7	(+1.0)	+	156.5	(59)	○	6	181.0	(109)	○
福岡	27.9	(+0.7)	+	172.0	(62)	○	9	201.3	(116)	+
	飯塚	26.6	(+0.2)	○	152.5	(46)	-	8	169.5	(103)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
大分	27.0	(+0.5)	+	155.0	(61)	○	9	181.2	(99)	○
日田	26.4	(-0.2)	○	322.5	(97)	○	13	160.4	(97)	○
長崎	27.3	(+0.5)	○	162.5	(52)	-	6	216.1	(121)	+
厳原	25.8	(+0.7)	+	197.0	(54)	-	10	197.3	(147)	+*
平戸	25.5	(+0.6)	+	226.5	(63)	○	9	216.9	(141)	+
佐世保	27.2	(+0.6)	+	260.5	(75)	○	9	113.2]	()	
								(統計日数:21)		
雲仙岳	22.7	(+0.3)	○	282.0	(53)	-	12	134.1	(121)	+
福江	26.6	(+0.5)	○	121.0	(39)	-*	7	209.3	(131)	+
佐賀	27.7	(+0.9)	+	295.5	(87)	○	8	189.6	(111)	○
熊本	27.7	(+0.4)	○	253.0	(63)	○	8	188.3	(102)	○
阿蘇山	20.1	(+0.1)	○	573.5	(86)	○	16	131.5	(113)	○
人吉	26.4	(+0.5)	+	271.5	(58)	-	11	190.6	(110)	○
牛深	27.3	(+0.4)	○	316.5	(102)	+	5	229.9	(118)	+
宮崎	27.0	(-0.3)	-	233.0	(75)	○	9	185.6	(90)	○
延岡	26.6	(+0.5)	+	301.0	(114)	+	15	164.2	(85)	-
都城	26.5	(0.0)	○	368.0	(99)	○	13	160.9	(91)	-
油津	27.0	(-0.2)	-	313.5	(117)	+	14	167.6	(85)	-
鹿児島	28.2	(+0.1)	○	174.5	(55)	-	9	219.0	(115)	+
阿久根	26.8	(+0.4)	○	285.0	(87)	○	7	213.7	(103)	○
枕崎	27.0	(+0.1)	○	207.5	(76)	○	8	232.4	(111)	+
屋久島	27.1)	(+0.2)	○	343.0)	(110)	○	11)	217.0	(98)	○
種子島	27.2	(-0.2)	-	339.0	(156)	+	11	211.5	(92)	-
名瀬	28.6	(-0.1)	○	195.5	(97)	○	15	165.5)	(79)	-
沖永良部	28.5	(+0.1)	○	42.0	(36)	-	10	272.1	(98)	○
那覇	28.9	(0.0)	○	111.0	(79)	○	12	234.9	(98)	○
名護	28.8	(0.0)	○	55.5	(37)	-	10	243.1	(99)	-
久米島	28.9	(+0.1)	○	39.5	(33)	-	6	255.7	(100)	○
宮古島	28.8	(+0.1)	○	38.0	(29)	-	8	250.2	(101)	○
石垣島	29.4	(-0.1)	○	34.5	(26)	-	8	262.7	(99)	○
西表島	28.5	(-0.4)	-	35.5)	(25)	-	9	256.4	(101)	○
与那国島	28.5	(-0.3)	-	101.5	(73)	○	10	270.7	(105)	○
南大東島	28.7	(+0.2)	○	147.0	(146)	+	14	249.3	(89)	-

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2011年7月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	輪島	25.8 =	+1.9	25.9 (1978)	1929	23.9
3	大船渡	23.3	+2.3	23.8 (2010)	1964	21.0
	新潟	26.5 =	+2.0	27.1 (1978)	1886	24.5
	福井	27.5 =	+1.9	27.8 (1978)	1897	25.6

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	宿毛	647.0	259	1139.5 (1943)	1943	250.0

月降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3	釧路	183.9	171	234.7 (1924)	1910	107.4

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。